

平成 18 年度 第 2 回理事会

議 事 録

平成 1 8 年 3 月 2 日

社団法人宮城県建築設計事務所協会

社団法人宮城県建築設計事務所協会
平成18年度 第2回理事会 議事録

【日 時】平成18年3月2日(木)

15:00～

【会 場】宮事協 会議室

定刻 事務局長が理事定足数23名中、17名出席、委任状3で理事会が成立することを報告し開会を宣言した。

開 会

1. 会長あいさつ

45周年記念式典及び役員改選の方向性について審議をお願いしたい。

日事連常任理事会で全国の会長の選任の件について懸念されており、3月末に常任理事会でも審議され、その他にも行事が立て続けに予定されている。宮事協においても、45周年記念式典と忙しくなるが、協力を頂きたい旨のあいさつとした。

2. 議長選出 佐藤清孝副会長 を選出

3. 議事録署名人選出 千葉徹理事 (有)コス設計

高橋清秋理事 (有)高橋建築設計事務所) を選出

4. 審議事項

1.45周年記念事業について

〈資料1〉

栗原代行 45周年式典の事業について表彰、寄付金、来賓、講演会、記念誌等の各項目の説明をした。講演会については、日経アーキテクチュア 細野氏より内諾を得ている。パーティ会費については1万円を予定しており、寄付・記念誌・会場費等で300万円の予算を見込んでいると報告した。役割について、三役、理事、支部長、賛助会、青年部会を中心に会議を進めており、資料の組織表について説明を行った。

小池理事 予算300万円について会費も含めての予算か質疑があった。

栗原代行 会費も含めたもので、予算は300万円としているが、支出については実際は200万円で抑えられるように進めていきたいが、事業全体を見て再考が必要であれば理事会の承認をえて進める旨説明した。

栗原代行 支部問題について、県北支部が3月31日をもって解散することを支部総会で決議している。4月1日以降の現県北支部会員は本部預かりとする旨を支部長懇談会の経過を踏まえて報告した。

京谷支部室長 45周年式典を機に登米支部、栗原支部の設立を事業目標としたらどうかの提案がなされた。

- 平田会長 支部については栗原支部、大崎支部、栗原、登米・気仙沼支部設立を考えている。会員の少ないところもあるので、会員増強しつつ推進する等、支部設立の方針を述べた。
- 議長 県北支部の解散と新支部設立について承認を求めた。
栗原支部、大崎支部、登米・気仙沼支部の設立について満場一致で承認した。
- 平田会長 女性部会の設置について提案した。
- 鈴木理事 女性部会について青年部会に女性がない中で設立ができるのか質疑があった。
- 栗原代行 青年部会会長にも相談し女性部会設立を目指し、また皆様方の協力を願いたい。
- 議長 女性部会設立の準備について承認を求め、満場一致で承認した。

2.役員改選の方向性について

- 栗原代行 仙南支部長については後継者がいないということで留任。理事については定年制により鈴木支部長は勇退。仙南支部より新理事を選出してもらうことを要請した。
- 鈴木理事 支部長が本部の様子を知って支部に反映させるには、支部長と理事が同一人物でないと困ることになる。
- 栗原代行 現制度で行くならば、新理事を出してもらうことあり、また次の支部長育成のためにも望ましいことである。
- 佐々木理事 鈴木理事については、支部長であり特別待遇で理事留任でもよいのではないかと提案した。
- 専務理事 仙南支部長については、再度、二役で検討していくことを提案した。
- 小池理事 仙南支部長は鈴木理事の意見を尊重していくべきであると提案した。
- 議長 鈴木理事の件については再検討をし、進めていくことを諮り、採決した。

満場一致で承認にした。

- 栗原代行 役員改選について、4月20日を予定しており、改選案については会長一任としていただきたい。理由として、協会の活動、組織、現在の人材の配置が一番であり、更なる協会の改革が必要であるため、会長一任としたい。流れとしては、検討委員会等を設置し、ディスカッションをして理事会、4月総会で選任する旨説明した。
- 小池理事 役員改選について選挙での選任はおかしいという考えは変わっていない。
- 前田理事 「会長一任」について、会長はどのような考えでいるのか質疑した。
- 平田会長 役員改選についてまだ考えていないが、宮事協が他団体のリーダーとして強化していきたいと考えているため、検討委員会を作って、適材適所で配

置していきたいと答弁した。

議長 18・19年度理事役員選出(案)については会長一任で異議がないか採決を求めた。

満場一致で承認した。

5.承認事項

1.入退会の承認 〈資料2〉

前田理事 正会員入会 4社。正会員退会 1社、賛助会員退会 3社について報告。承認を求めた。

議長 承認を求め、満場一致で承認した。

6.報告事項

1.18年度通常総会収支報告 〈資料3〉

専務理事 18年度通常総会の収支について報告をした。

議長 承認を求め、満場一致で承認した。

2.「創る」26号収支報告 〈資料4〉

専務理事 「創る」26号の収支について報告をした。

議長 承認を求め、満場一致で承認した。

3.日事連報告 〈資料5〉

会長 日事連関連について報告をした。

議長は審議の経過と結果を明確にするために、議事録を作成し、議事録署名人は記名押印する。

議長 佐藤 清孝 印

議事録署名人 千葉 徹 印

議事録署名人 高橋 清秋 印